

# 2018年度(2019年3月期) 決算の概要

2019年5月10日



大光銀行

# 目 次

I. 2018年度(2019年3月期)決算の概要	
1. 損益状況	
(1) コア業務純益 .....	1
(2) 経常利益 .....	2
(3) 当期純利益 .....	3
2. 業務計数	
(1) 貸出金 .....	4
(2) 預金等・預り資産 .....	5
3. 不良債権 .....	6
4. 自己資本比率 .....	7
II. 2019年度(2020年3月期)業績予想 .....	8

※本資料の前年同期比・増減率欄等の計数は、表上の数値による計算結果を表示しております。

# I. 2018年度(2019年3月期)決算の概要

## 1. 損益状況

### (1)コア業務純益

○コア業務純益は、前年同期比69百万円増加し、33億円。

物件費を中心に経費が増加したが、資金利益や役務取引等利益の増加などにより前年同期比で増益となった。

(単位：百万円)

項目	2019年3月期 (A)	2018年3月期 (B)	前年同期比 (A) - (B)
コア業務純益	3,300	3,231	69

コア業務純益 = 業務純益 + 一般貸倒引当金繰入額 - 国債等債券関係損益

#### 【コア業務純益の変動要因】

##### ○主な増益要因

(単位：百万円)

項目	2019年3月期 (A)	2018年3月期 (B)	前年同期比 (A) - (B)
資金利益	15,498	15,353	145
役務取引等利益	677	615	62
金融派生商品損益	34	△ 16	50

##### <参考>資金利益の変動内訳

(単位：百万円)

項目	2019年3月期 (A)	2018年3月期 (B)	前年同期比 (A) - (B)
資金利益 ① + ④ + ⑤	15,498	15,353	145
預貸差利益 ① ( ② - ③ )	11,125	11,480	△ 355
貸出金利息 ②	11,631	11,995	△ 364
預金等利息 (※) ③	506	515	△ 9
有価証券利息配当金 ④	4,294	3,829	465
その他 ⑤	79	44	35

(※) 預金等利息 = 預金利息 + 譲渡性預金利息

##### ○主な減益要因

(単位：百万円)

項目	2019年3月期 (A)	2018年3月期 (B)	前年同期比 (A) - (B)
経費	12,930	12,742	188
うち人件費	7,044	7,001	43
うち物件費	5,043	4,913	130

## (2) 経常利益

○経常利益は、前年同期比8億98百万円減少し、38億42百万円。

コア業務純益や有価証券関係損益の増加の一方で、実質与信関係費用の増加などにより、前年同期比で減益となった。

(単位：百万円)

項目	2019年3月期 (A)	2018年3月期 (B)	前年同期比 (A) - (B)
経常利益	3,842	4,740	△ 898

### 【経常利益の変動要因】

#### ○主な増益要因

(単位：百万円)

項目	2019年3月期 (A)	2018年3月期 (B)	前年同期比 (A) - (B)
コア業務純益	3,300	3,231	69
有価証券関係損益	1,151	1,106	45

#### <参考1> 有価証券関係損益

(単位：百万円)

項目	2019年3月期 (A)	2018年3月期 (B)	前年同期比 (A) - (B)
有価証券関係損益(①+②)	1,151	1,106	45
①国債等債券関係損益	313	807	△ 494
②株式等関係損益	838	299	539

#### ○主な減益要因

(単位：百万円)

項目	2019年3月期 (A)	2018年3月期 (B)	前年同期比 (A) - (B)
実質与信関係費用	113	△ 684	797
睡眠預金払出損失引当金繰入	333	1	332

#### <参考2> 実質与信関係費用の変動内訳

(単位：百万円)

項目	2019年3月期 (A)	2018年3月期 (B)	前年同期比 (A) - (B)
実質与信関係費用(①+②-③-④-⑤)	113	△ 684	797
①一般貸倒引当金繰入額	-	-	-
②不良債権処理額	441	417	24
うち個別貸倒引当金繰入額	-	-	-
うち貸出金償却	437	417	20
③貸倒引当金戻入益	(△) 87	616	△ 529
④偶発損失引当金戻入益	(△) 40	24	16
⑤償却債権取立益	(△) 199	461	△ 262

### (3) 当期純利益

○当期純利益は、前年同期比9億87百万円減少し、25億32百万円。

【2019年3月期の損益状況（単体）】

（単位：百万円）

項目	2019年3月期 (A)	2018年3月期 (B)	前年同期比 (A) - (B)
業務粗利益	16,544	16,780	△ 236
コア業務粗利益	16,230	15,973	257
経費	12,930	12,742	188
実質業務純益	3,613	4,038	△ 425
コア業務純益	3,300	3,231	69
経常利益	3,842	4,740	△ 898
(経常収益)	22,150	20,944	1,206
(経常費用)	18,307	16,203	2,104
特別損益	△ 188	△ 61	△ 127
税引前当期純利益	3,653	4,679	△ 1,026
税金費用	1,121	1,159	△ 38
当期純利益	2,532	3,519	△ 987

コア業務粗利益＝業務粗利益－国債等債券関係損益

## 2. 業務計数

### (1) 貸出金

○貸出金残高は、前年同期比242億円(2.3%)増加し、1兆502億円。  
住宅ローンを中心に個人向け貸出が増加したほか、事業者向け貸出などが増加した。

(単位：億円)

項目	2019年3月末 (A)	2018年3月末 (B)	前年同期比 (C) (A) - (B)	増減率 (C) / (B)
貸出金残高	10,502	10,260	242	2.3%
事業者向け貸出	6,101	6,024	77	1.2%
個人向け貸出 (消費者ローン)	3,024	2,908	116	3.9%
うち住宅ローン	2,809	2,702	107	3.9%
地公体向け貸出	1,375	1,327	48	3.6%

## (2) 預金等・預り資産

○預金等残高は、前年同期比229億円(1.6%)増加し、1兆3,728億円。

個人・法人預金ともに増加した。

○預り資産残高は、前年同期比68億円(5.3%)増加し、1,333億円。

個人向け国債の償還などにより公共債は減少したが、生命保険、投資信託が増加した。

(単位：億円)

項目	2019年3月末 (A)	2018年3月末 (B)	前年同期比 (C) (A) - (B)	増減率 (C) / (B)
預金等残高(※)	13,728	13,499	229	1.6%
うち個人	9,653	9,641	12	0.1%
うち法人	3,270	3,180	90	2.8%

(※) 預金等残高 = 預金残高 + 譲渡性預金残高

(単位：億円)

項目	2019年3月末 (A)	2018年3月末 (B)	前年同期比 (C) (A) - (B)	増減率 (C) / (B)
預り資産残高	1,333	1,265	68	5.3%
投資信託	401	391	10	2.5%
公共債	145	164	△ 19	△ 11.5%
生命保険	785	709	76	10.7%

### 3. 不良債権

○不良債権額(金融再生法)は、前年同期比32億円減少し、198億円。

経営改善支援に積極的に取り組み、危険債権が19億円減少した。

○不良債権比率は、前年同期比0.36ポイント低下し、1.87%。

(単位：億円)

項目		2019年3月末 (A)	2018年3月末 (B)	前年同期比 (A) - (B)
金融 再生 法 開 示 債 権	破産更生債権及びこれらに準ずる債権	44	51	△ 7
	破綻先債権	5	6	△ 1
	実質破綻先債権	39	45	△ 6
	危険債権	150	169	△ 19
	要管理債権	3	9	△ 6
	小計 (A)	198	230	△ 32
	正常債権	10,402	10,105	297
	債権額合計 (B)	10,600	10,335	265
不良債権比率 (A) / (B)	1.87 %	2.23 %	△ 0.36 <small>ポ イ ン ト</small>	



## 4. 自己資本比率

○自己資本比率は、単体・連結ともに前年同期比0.26ポイント低下し、単体が8.90%、連結が8.92%。

自己資本額(分子)は、利益の積上げなどにより増加したものの、リスク・アセット(分母)は、積極的な営業推進による貸出金の増加などにより増加した。

○単体・連結のいずれも規制値(4%)を大きく上回っており、十分な水準。

(単位：億円)

項目		2019年3月末 (A)	2018年3月末 (B)	前年同期比 (A) - (B)
単 体	自己資本比率	8.90 %	9.16 %	△ 0.26 ポイ ント
	自己資本額	703	691	12
	リスク・アセット	7,902	7,541	361
連 結	自己資本比率	8.92 %	9.18 %	△ 0.26 ポイ ント
	自己資本額	707	694	13
	リスク・アセット	7,924	7,561	363

## II. 2020年3月期業績予想

(単位：百万円)

項 目	通期（2020年3月期）	
	連 結	う ち 単 体
経 常 利 益	3,320	3,250
当 期 純 利 益	2,030	2,000

※連結の当期純利益は親会社株主に帰属する当期純利益であります。

(注) 上記の予想は、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想値と異なる結果となる可能性があります。